

2020年12月期 通期

決算説明資料



1. 2020年12月期通期業績概要

2. 今後の戦略

3. 参考資料

2020年12月期 通期業績概要

2020年12月期 通期の主なポイント

- **営業利益・経常利益ともに通期の業績予想を達成**

2020年12月期の営業利益・経常利益ともに業績予想を達成
通期の営業利益率は22%

- **KPIは前年比PV+30% 投稿数+28%**

新型コロナウイルスの影響で地域情報サイトの必要性が増大
事業計画を上回る水準で成長

- **売上は前年比+9%**

需要の減少により広告単価が下落後、2020年6月からは一定程度まで回復
今後も市況感の悪化が継続するという前提で2021年12月期は計画

- **今後の収益の柱となる新機能の開発に注力**

ユーザー利便性の向上と収益性の向上を目指し行政などとの提携、
ネット決済や配送代行などの手数料モデルの開発を推進中

2020年12月期 通期の業績概要

営業利益は前年比+248%、経常利益は前年比+310%
売上高は広告単価下落の影響で前年比+9%

	2020年12月期 (単位：百万円)	2019年12月期 (単位：百万円)	前年比 (小数点以下四捨五入)
売上高	1,376	1,263	+9%
売上原価	144	133	+8%
売上総利益	1,231	1,129	+9%
販売費及び 一般管理費	922	1,041	-11%
営業利益	308	88	+248%
営業利益率	22%	7%	+15pt
経常利益	307	74	+310%

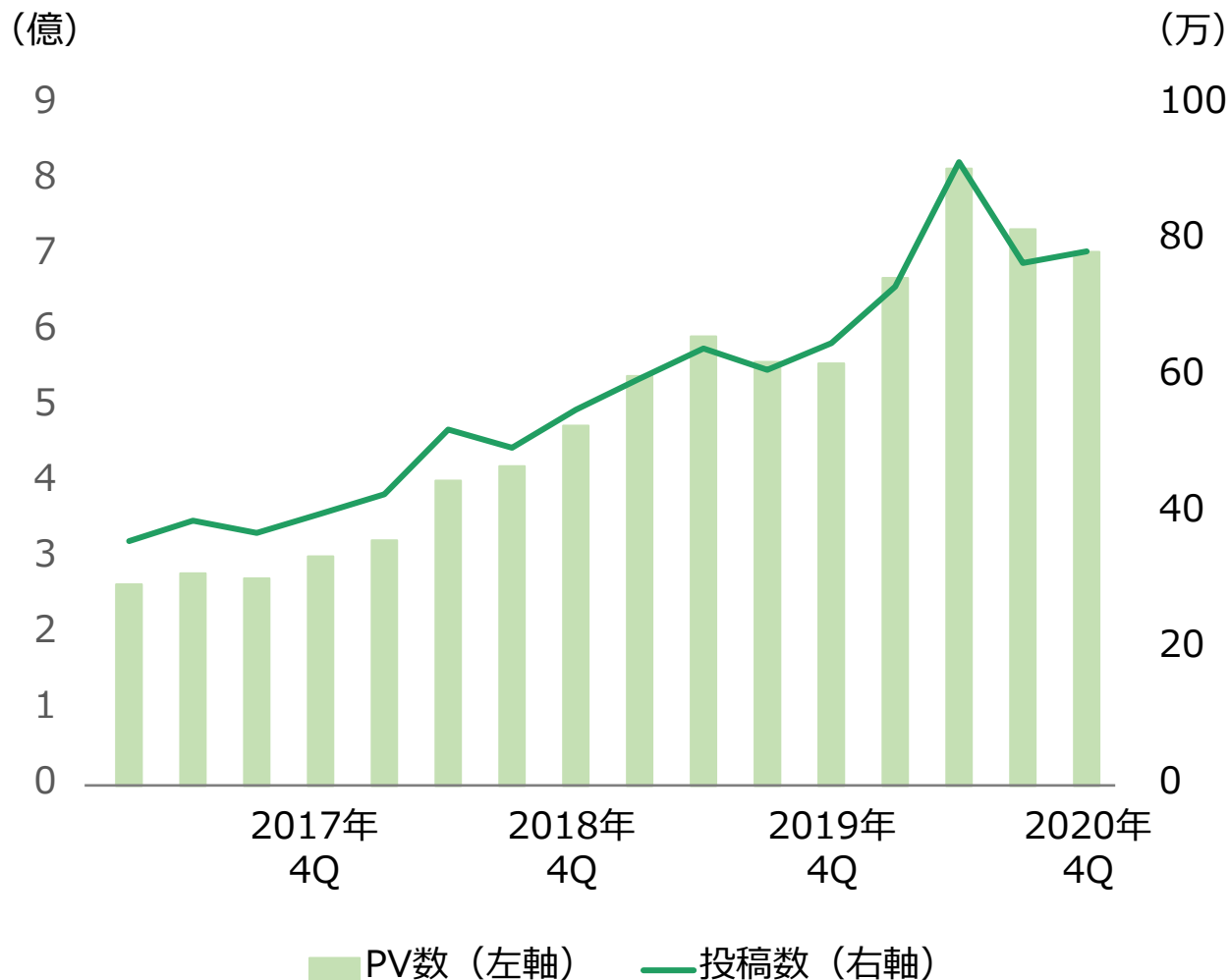
2020年12月期 通期実績と通期予想に対する達成率

営業利益、経常利益、純利益は通期予想を達成
売上高は未達

	2020年12月期 通期実績 <small>(単位：百万円)</small>	2020年12月期 通期予想 <small>(単位：百万円)</small>	達成率 <small>(小数点以下四捨五入)</small>
売上高	1,376	1,434	96%
営業利益	308	306	101%
経常利益	307	306	100%
純利益	254	212	120%

PV・投稿数の推移

PV数は前年比で+30%、投稿数は+28%と計画を上回った



成長率
(2019年→2020年)

PV数
+30%

新規投稿数
+28%

補足：売上の構成

企業向けのマーケティング支援売上と、PV数に応じた自動配信売上の2種類

マーケティング支援売上

機能課金

投稿を目立たせる機能を販売

リストの上部に
戻すリフレッシュ

リストの上部に
固定するPR枠



成果報酬

メディアとデータを連携し送客



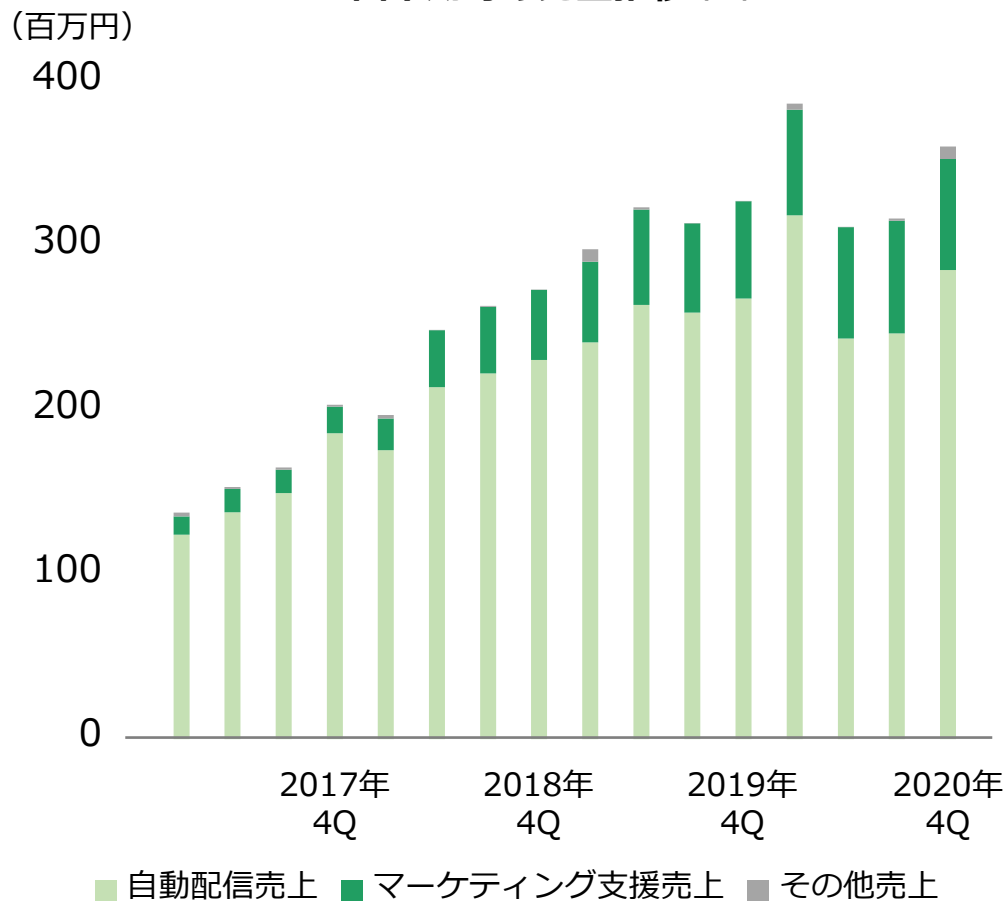
自動配信売上

アドネットワークを利用した自動配信型の広告をコンテンツ内に掲載

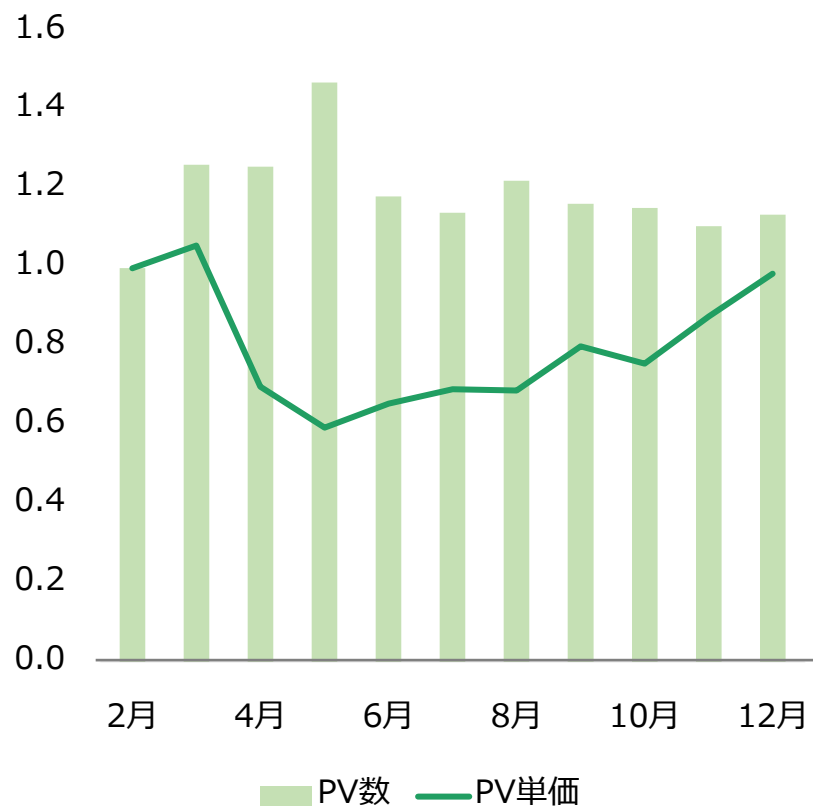
売上推移（内訳別）

4Qは年末に広告需要が一時的に回復

四半期毎の売上推移（注1）



自動配信売上のPV単価・PV数の推移（注2）

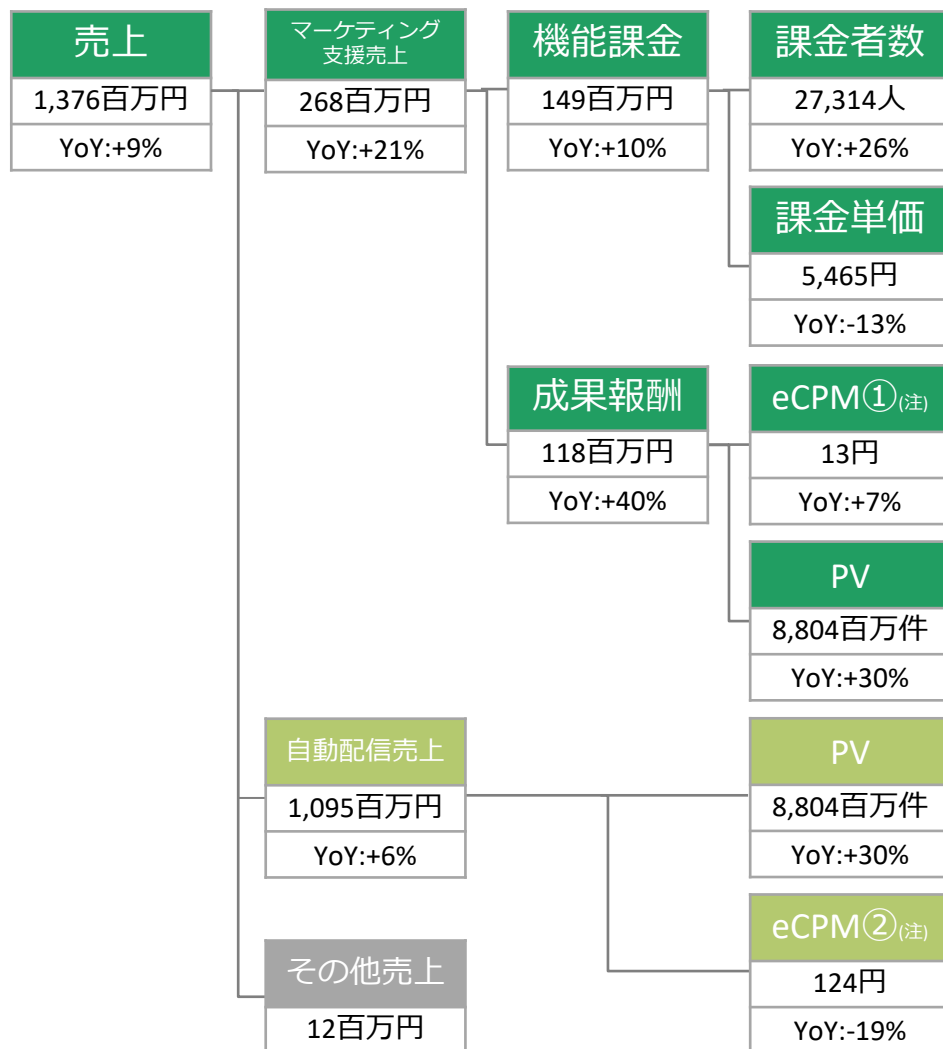


注 (1) 自動配信売上・機能課金売上・成果報酬売上以外の売上を「その他売上」として区分
(2) PV数・自動配信売上のPV単価推移ともに2020年2月の月次平均を1とした場合の指数を算出

2020年12月期と2019年12月期のKPI比較

ユーザー数の指標は好調

広告需要は市況影響を受けて継続して低調



- 有料オプション利用者は増加
- 1人当たりの利用単価は市況の影響を受け低調

- 上半期にデータ連携先を増加させた効果が維持されているが需要としては低調

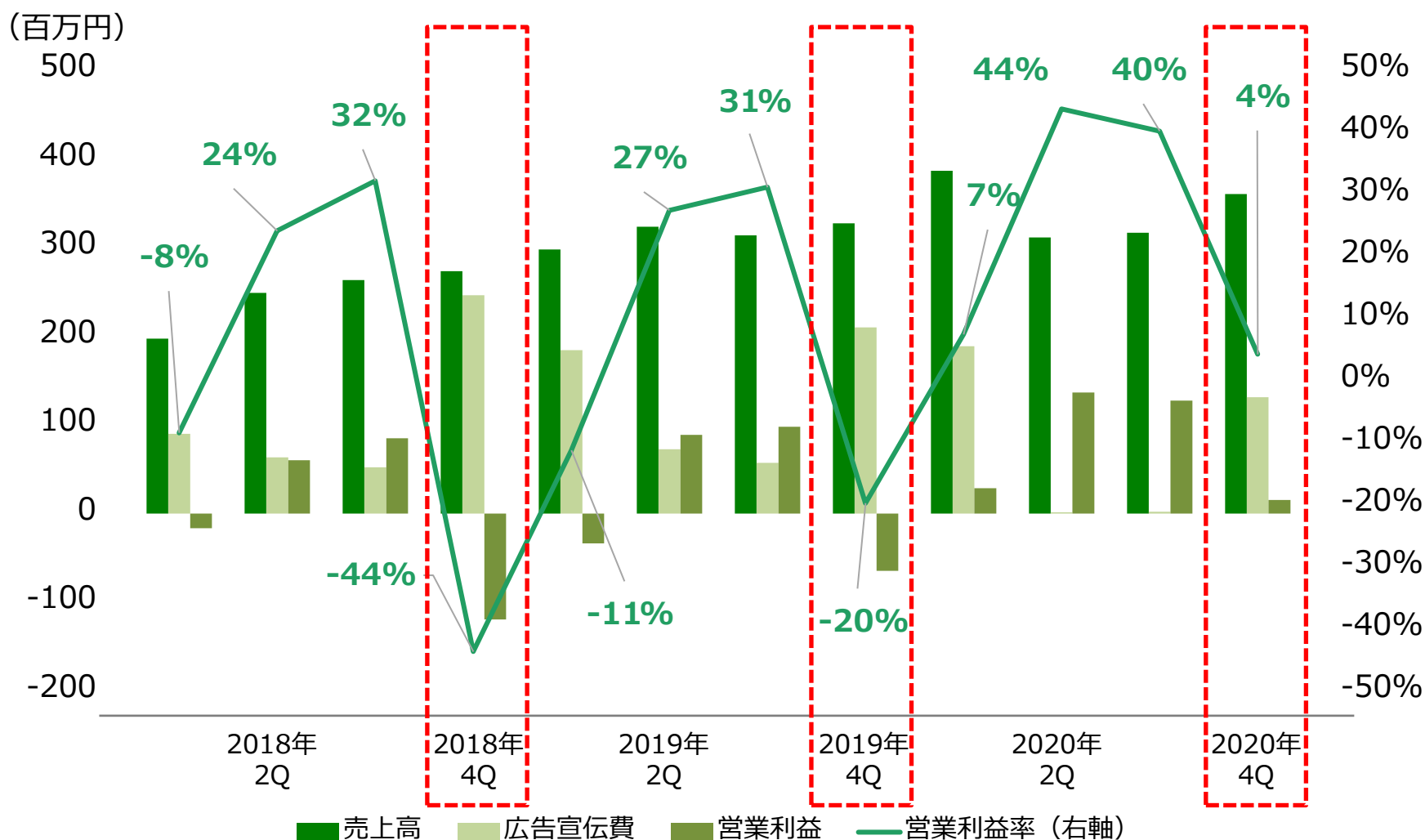
- PV数は前年比+30%と高い成長率を維持

- 広告需要の低下により単価下落が継続

注 eCPM : 1000回表示当たりの収益

四半期ごとの営業利益率

TVCMを実施した1Qと4Qでも黒字化し、通年でも20%を超える営業利益率となった



貸借対照表

自己資本比率は81%と高い水準を維持
情勢が落ち着くまでは健全な財務状態の維持を目指して大きな投資を控える

	2020年12月期 期末 (単位：百万円)	2019年12月期 期末 (単位：百万円)	増減 (単位：百万円)
流動資産	1,623	866	+757
現金及び預金	1,399	643	+755
固定資産	99	86	+12
総資産	1,722	952	+769
流動負債	318	198	+120
固定負債	6	6	0
純資産	1,397	748	+649
自己資本比率	81%	78%	+3pt

今後の戦略

SDGsに対する取り組み ~世の中の流れ

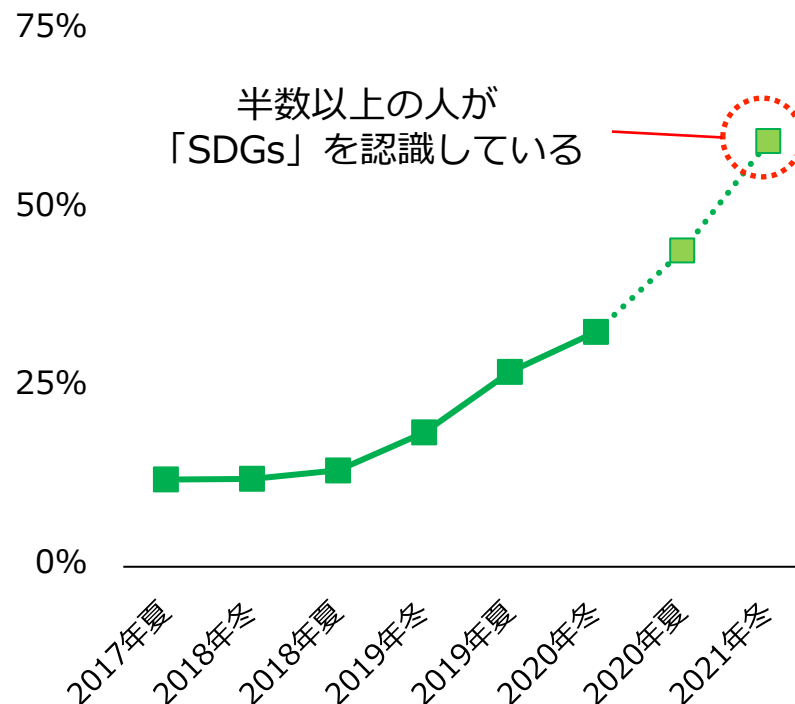
政府や企業の取り組みが本格化しはじめ、一般への認識率も右肩上がり
この流れを追い風と捉え、世の中のニーズに対し真摯に応えていく

政府の動き

- 2020年10月26日の菅首相所信表明にて「2050年迄にカーボン実質ゼロ」を達成すると宣言
- 2020年12月の第9回推進本部会合で、今年のSDGs推進のための具体的施策「SDGsアクションプラン2021」を決定・発表
- 同月21日に「ジャパンSDGsアワード」を発表、複数の会社が表彰される



SDGsの認識率 (注)



注 出所：2017年夏～2020年冬のデータは朝日新聞社「SDGs認知度調査」、2020年夏以降は直近の増加傾向より当社試算

当社の目指す姿 ～あらためての確認

当社のサービスで「地域生活の豊かさ」を提供し、持続的社会的実現につなげる

当社の経営理念

地域の今を可視化して 人と人の未来をつなぐ

当社が行うべき事

流れる商材・情報量を増やす

可視化のUP

流れの阻害要因を除く

つながりのUP

世の中に顕在化している課題 ～モノ・ヒトの偏在

まだ使えるリソースが余って使われなくなってしまう一方で、経済的な観点などから欲している人がいる。また少子高齢化により、人的リソースにも偏在が起きている

余剰の例



新調したので、これまで使っていた掃除機がいらなくなった。まだ使えるけど、売ると二束三文にしかない。



家族が増えて、軽自動車からファミリーカーに乗り換え。10年乗ったけど、まだ走るので誰か必要ないかな？



食品を大量に作りすぎてしまった。日持ちや在庫費用を考えると、安くなくても良いからさばきたい。



仕事をリタイアしたが、身体はまだ元気。暇な時間も多いので、ちょっとした小遣い稼ぎでもしたい。



足りない例



一人暮らしを始めるので家電が必要。お金も節約したいし、一人暮らしなので、最新式じゃなくてもOK。



親の介護で移動手段が必要になった。運転しやすい安い車が手に入ると有り難い。



今月いろいろと入り用で家計がピンチ。少しでも食費を抑えたいが、子供にはちゃんと食べさせないと...



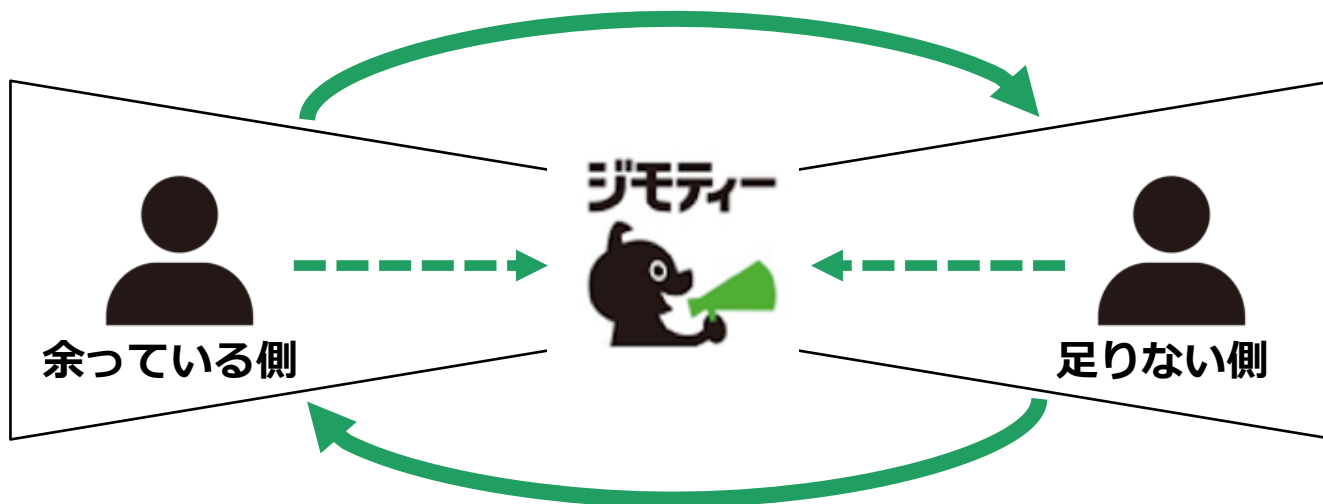
近場への配達をしてくれる人がいない。外部委託すると高くついてしまうので、何とかならないだろうか？

当社の課題解決スタンス

経済的価値がほとんど無いとみなされているモノでも、それに価値を感じる人がおり、その情報を可視化することで「互助の仕組み」を動かすことができると考えている

地域内の助け合いを促す

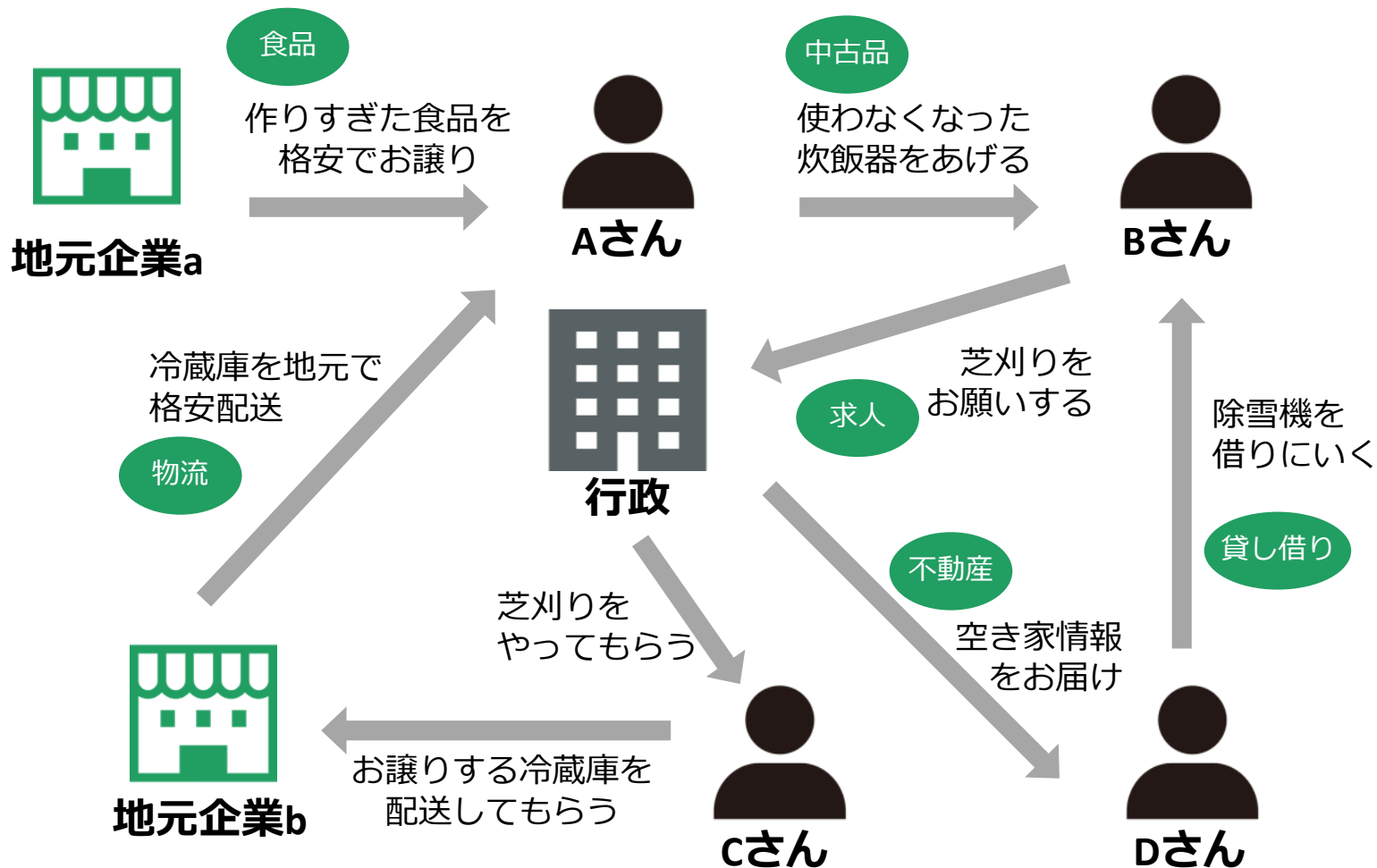
余ったリソース（モノ・人手）を提供する



お礼をする

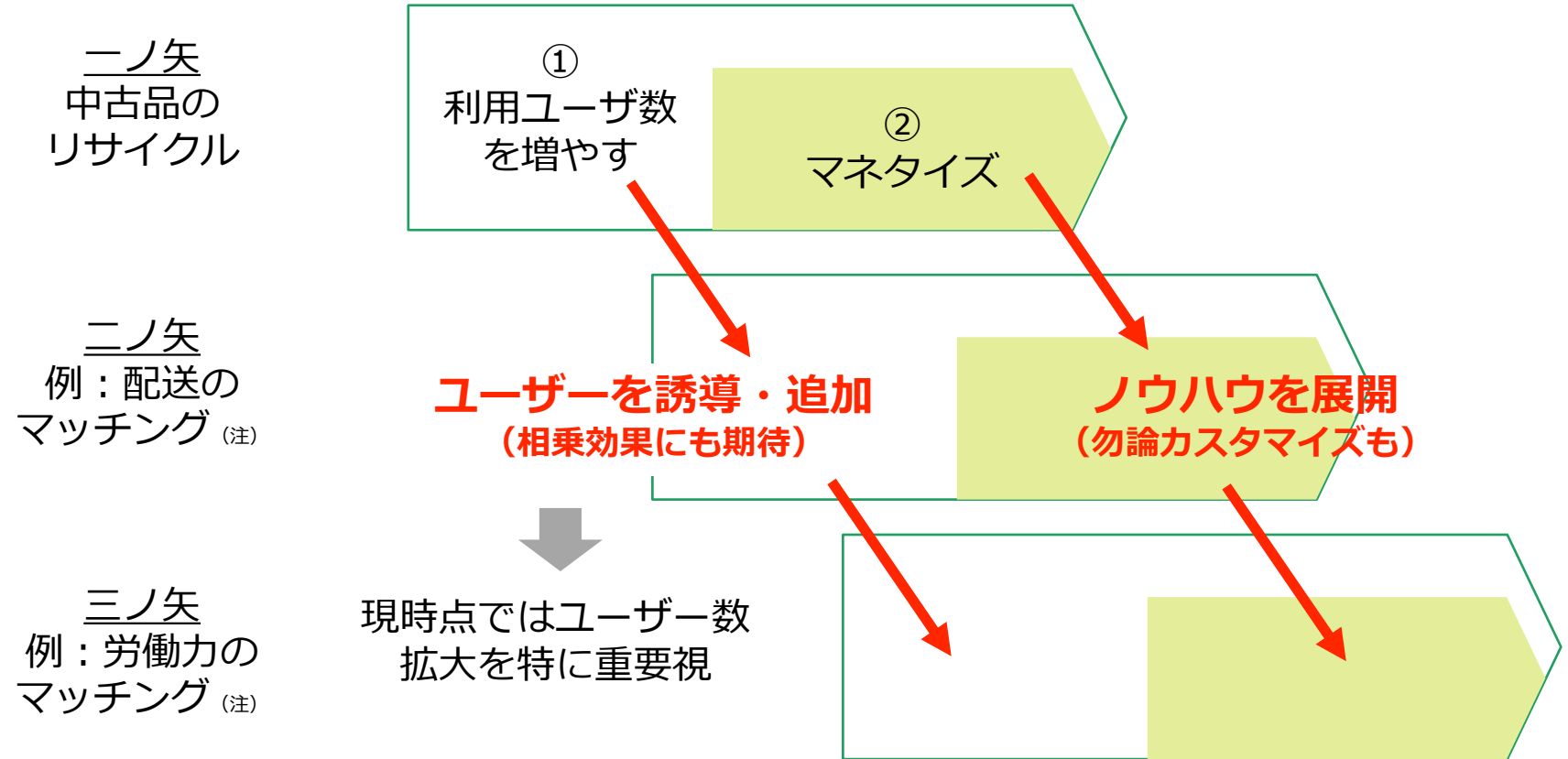
実現したい世界観

地元で個人・企業・行政が必要なものを互いに融通しあえる、無駄の無い世界を作りたい



当社の成長イメージ ～参加者を増やしシーンを増やす

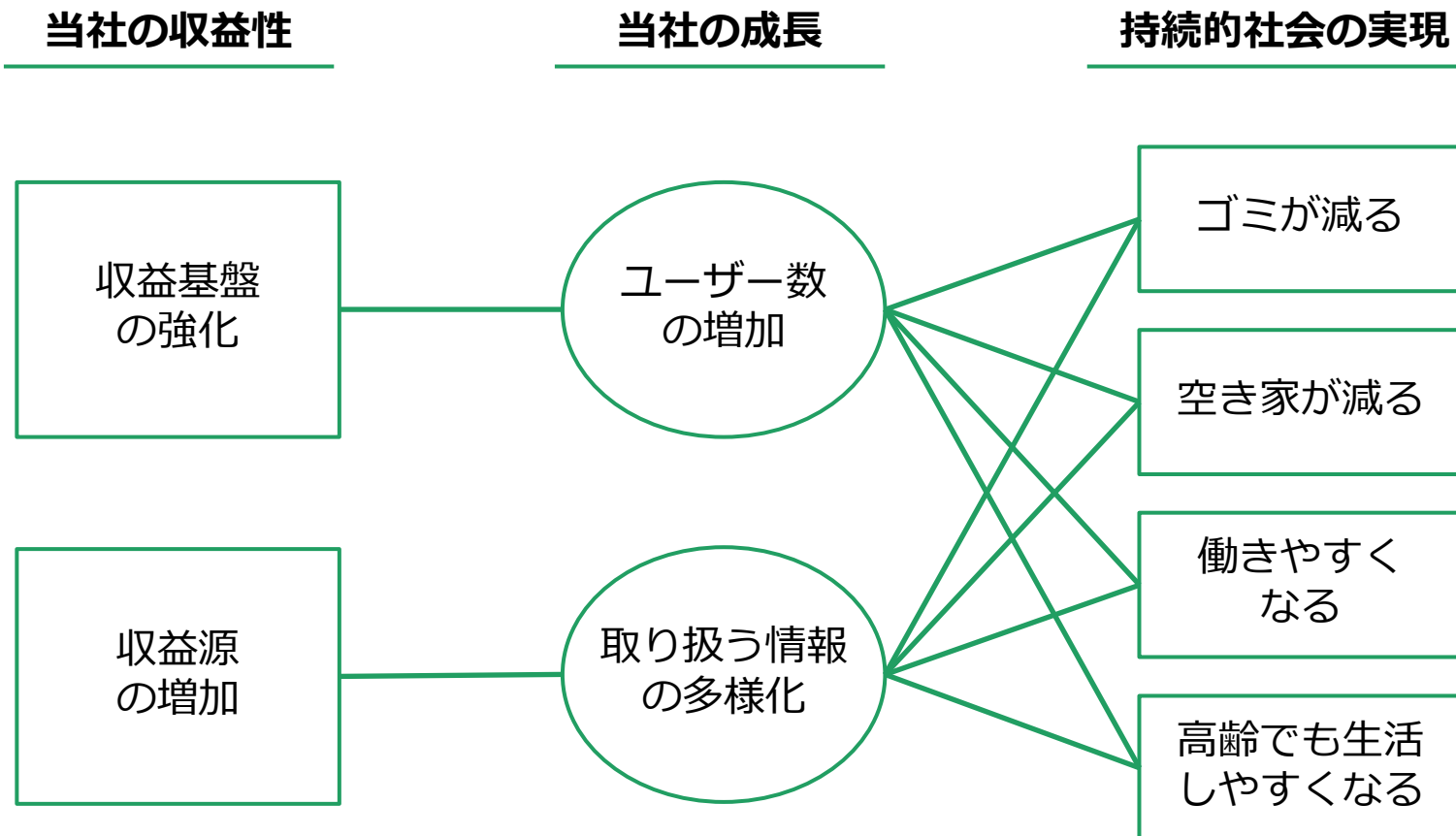
当社の各ビジネスは、①参加してくれるユーザーを増やし②大きなユーザー基盤をベースにマネタイズを効率化することで、収益化が実現出来ると認識している



注 上記二の矢・三の矢については内容も順番も未定であり、あくまでも例示

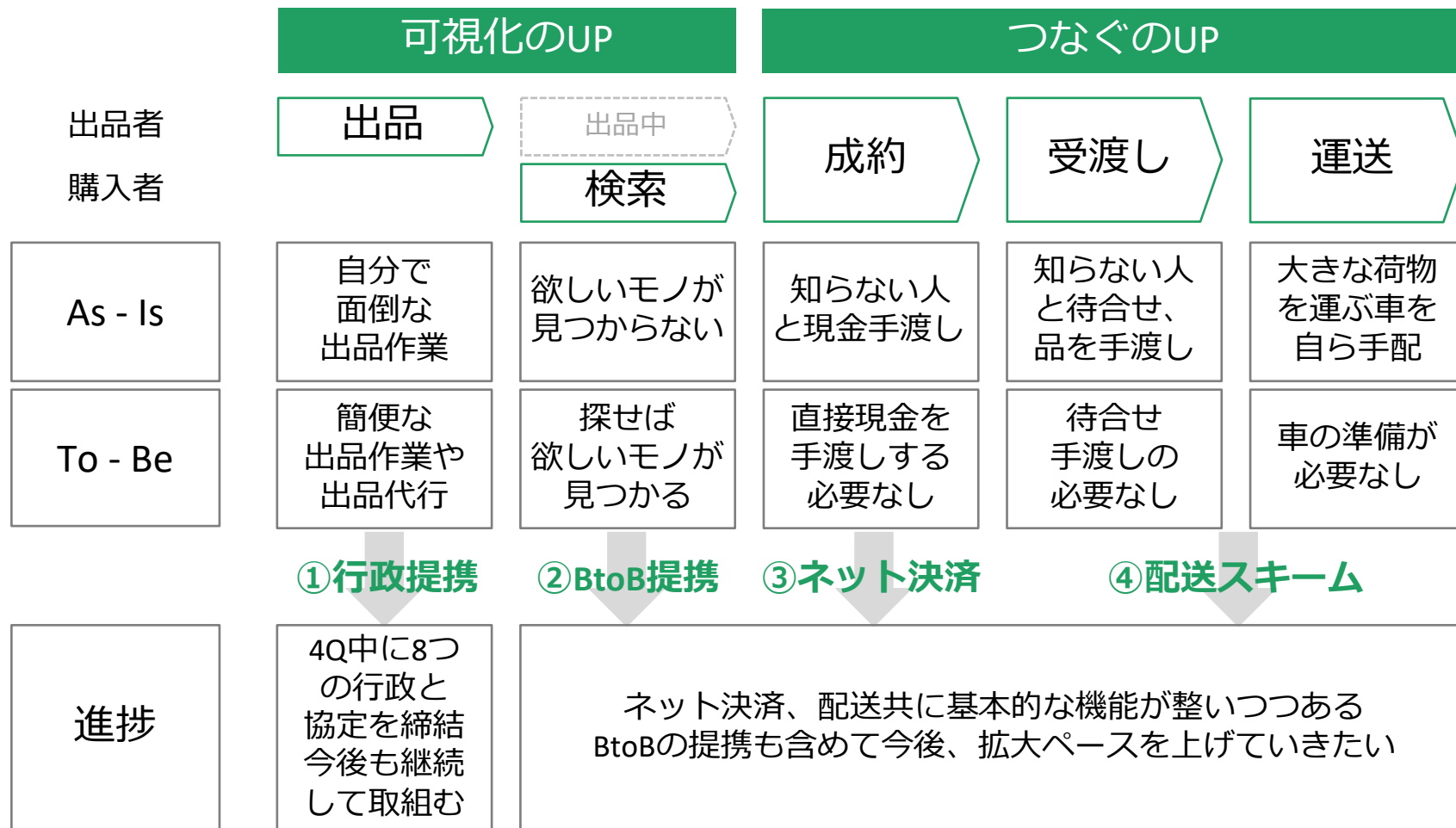
当社の成長と持続的社会的実現

当社は多くのユーザーを巻き込みながら、様々な情報を取り扱うことで地域社会を豊かにする



目指す姿に向けた施策展開状況

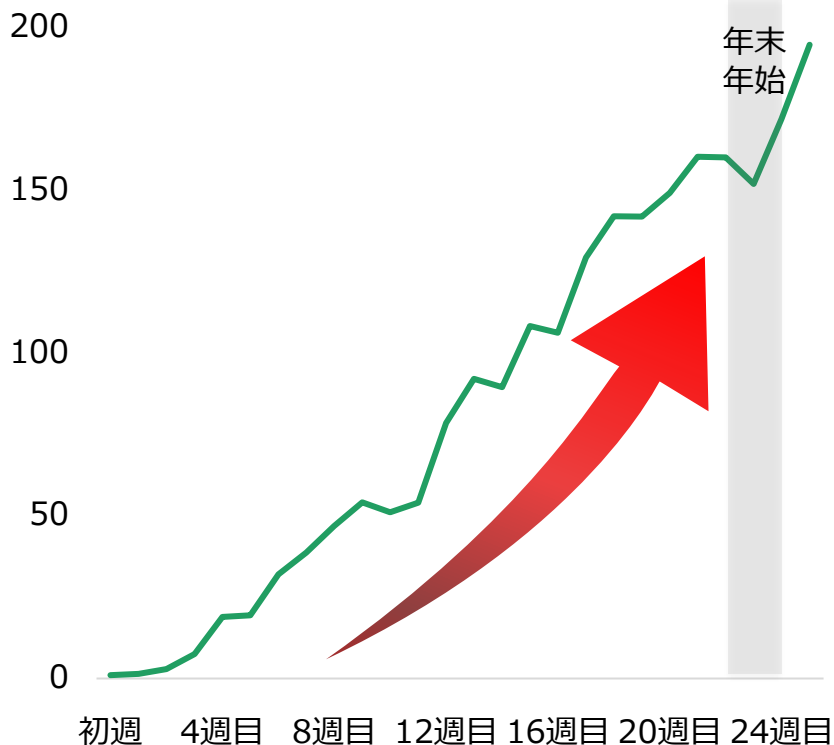
2020年から取り組み始めた新機能、提携は概ね順調に進捗
2021年に拡大のペースを上げていく



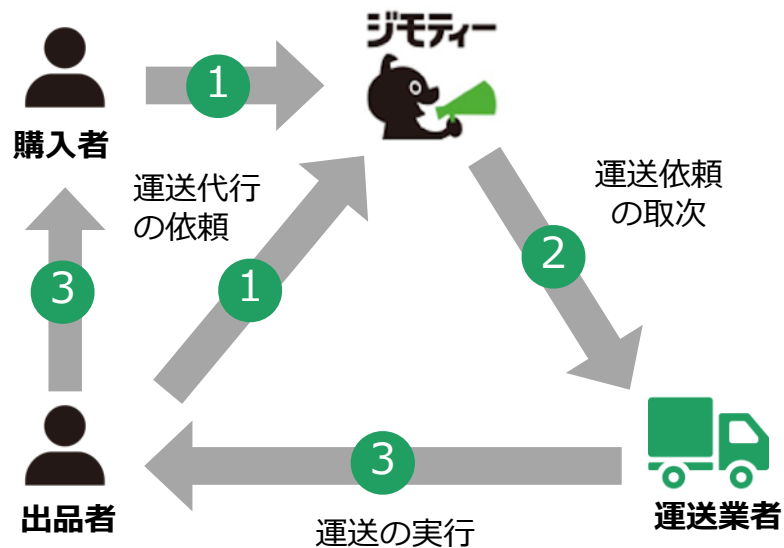
施策紹介： ネット決済&配送スキームの導入

ネット決済、配送代行の依頼数は順調に増加
双方の利便性を継続して磨いていく

KPI（ネット決済数+配送数の推移）（注）



ジモティー便の概要



注 ネット決済の開始初週を1とした場合の指数を算出（ネット決済における決済完了数と配送代行における配送完了数の合計）

2021年12月期 業績予測の前提

新型コロナウイルス感染症の影響を正確に予測することは困難ではあるものの、現時点において合理的に予見できる範囲で業績予想を算出

売上

- 自動配信、マーケティング支援の広告需要
2020年と同様の低調なトレンドが継続する前提で計画
- ユーザー数
コロナ禍による巣ごもりで増加したユーザー数は徐々に平常化されていく前提で計画

コスト

- ROIの観点からプロモーションコストの配分を臨機応変に見直し
- 新機能開発にかかるコストは利益目標必達の中で調整

2021年12月期 業績予想

売上高は前年比+7%の1,467百万円、営業利益は前年比+9%の335百万円の予想

	2021年12月期 通期予想 <small>(単位：百万円)</small>	2020年12月期 通期実績 <small>(単位：百万円)</small>	成長率 <small>(小数点以下四捨五入)</small>
売上高	1,467	1,376	+7%
営業利益	335	308	+9%
経常利益	334	307	+9%
純利益	279	254	+10%

ご参考

会社概要

会社名: 株式会社ジモティー

所在地: 東京都品川区西五反田1-30-2

設立: 2011年2月

事業内容: クラシファイドサイト「ジモティー」の企画・開発・運営

従業員数: 87名（2020年12月末現在） ※臨時雇用者数41名を含む

経営陣: 代表取締役社長 加藤貴博

代表取締役 片山翔

取締役 岩崎優一

取締役 佐々木将洋

社外取締役 伊藤邦宏 ※株式会社NTTドコモ マーケティングメディア部長
兼 マーケティングプラットフォーム推進部担当部長（現任）

社外取締役 吉田大志 ※本多・森田・吉田法律会計事務所 パートナー（現任）

監査役 平井新也

監査役 川波拓人

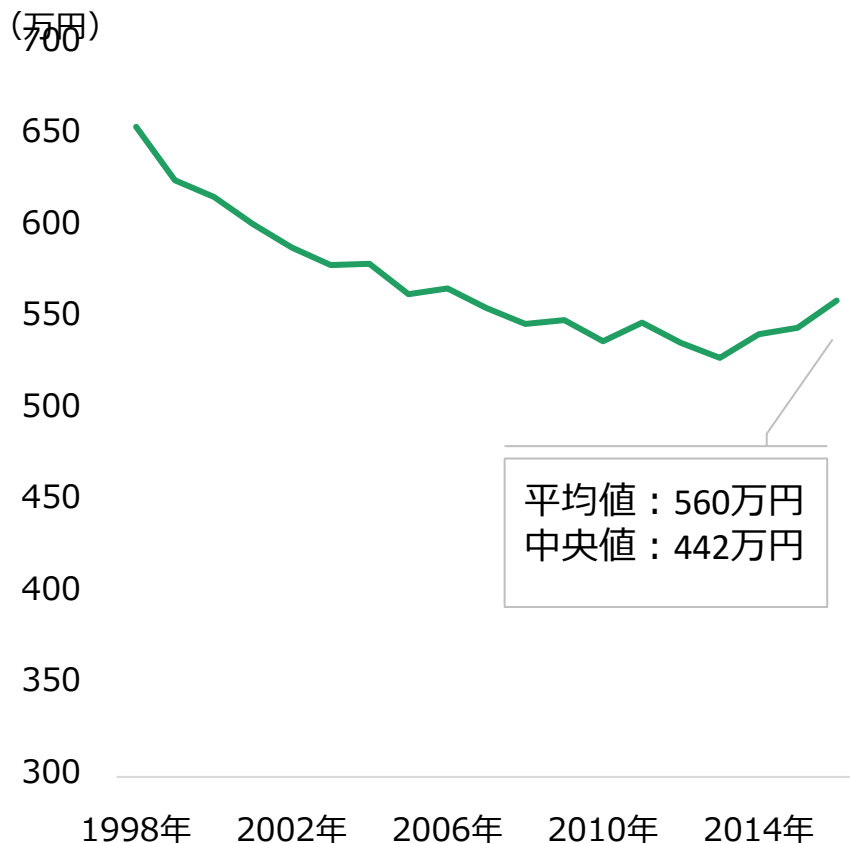
監査役 神先孝裕

地域の今を可視化して
人と人の未来をつなぐ

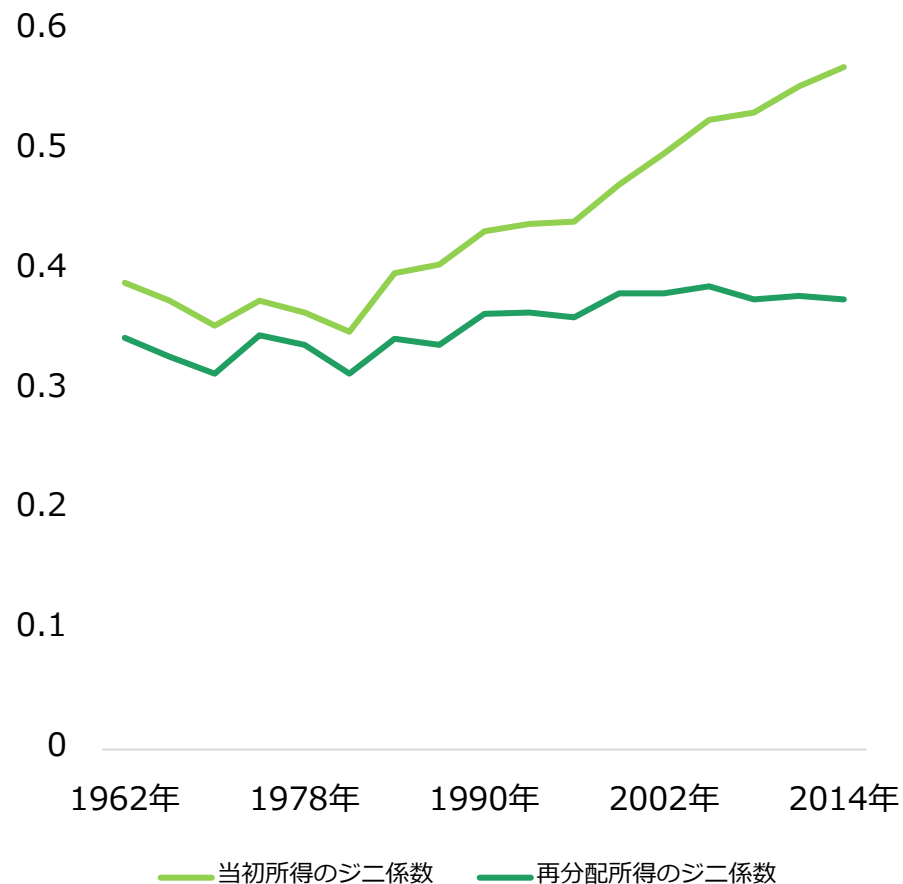
情報を可視化するインフラが求められる背景

平均所得は低下傾向、当初所得の所得格差は拡大傾向
無駄のない効率的な仕組みの必要性が増すと考えられる

1世帯あたりの平均所得の推移^(注1)



ジニ係数の推移^(注2)

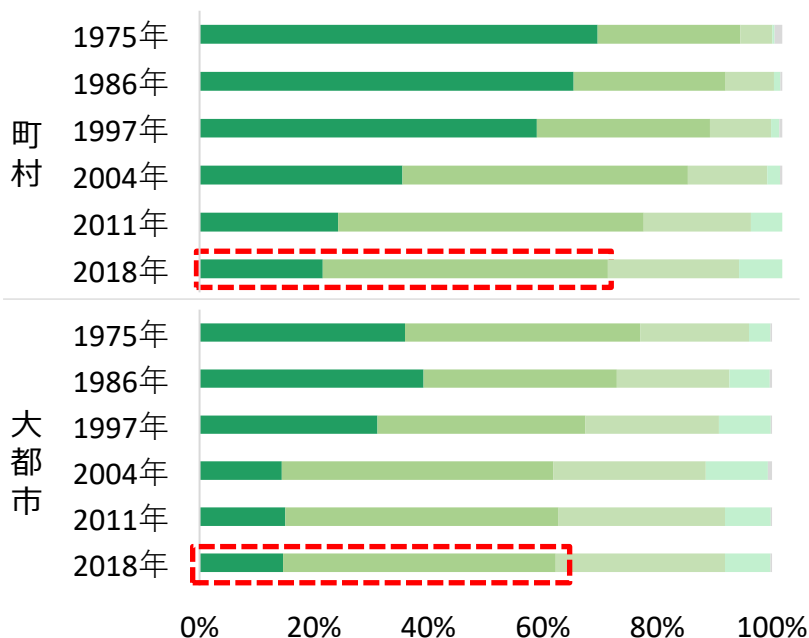


注 (1) 出所：厚生労働省（平成30年）「国民生活基礎調査の概況」
(2) 出所：厚生労働省「所得再分配調査報告書」 ジニ係数とは社会における所得の不平等さを測る指標

地域のつながりの希薄化

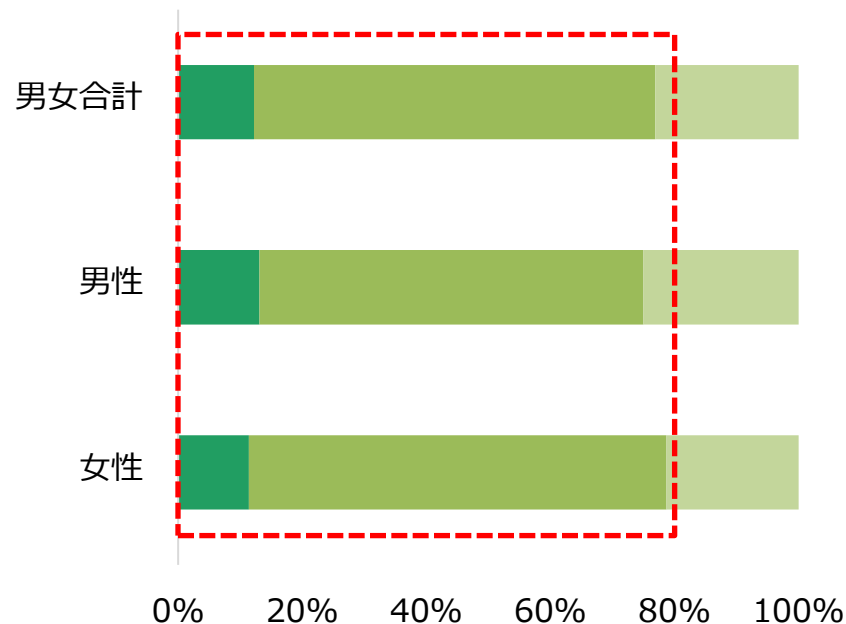
地域でのつながりが希薄化する一方、協力を必要とする人が大多数を占めている

地域での付き合いの程度に関する意識調査結果 (注1)



- よく付き合っている (親しく付き合っている)
- ある程度つきあっている (付き合いはしているがあまり親しくない)
- あまり付き合っていない
- 全く付き合っていない (付き合いはしていない)
- その他

生活上の困難の解決方法 (注2)



- 地域の人がお互いに協力して取組んだ方が良い
- 自分自身や家族による自助努力で克服したほうが良い
- 上記の両方が必要である

注 (1) 出所：国土交通省（平成29年度）「国土交通白書本文」
 (2) 出所：国立社会保障・人口問題研究所（2017年）「生活と支え合いに関する調査」

サービスの概要

地域に根付いたフロー情報をあらゆるカテゴリで無料で掲載可能
地域内でモノ、サービスを見つけることでより豊かな暮らしを送れるようにする



提供カテゴリ

-  売ります・あげます
-  中古車
-  不動産
-  アルバイト
-  正社員
-  地元のお店
-  教室・スクール
-  イベント
-  メンバー募集
-  里親募集
-  助け合い

具体的な掲載内容

各カテゴリで他のサービスには掲載されにくい、お得な情報が增加している

実際の投稿例

投稿の特徴

不要品の譲渡



引っ越しのため家具家電一掃します！
0円

千代田区

2月3日

- ・ 0円で譲渡
- ・ 早く処分

中古車の処分



軽トラ ホンダ アクティ AC
5F
60,000円
アクティ
174,400km

- ・ 高走行距離
- ・ 低価格

アルバイト募集

単発 01/21
日給 11000円
建築

【急募】 01月21日/単発/日払い/
渋谷区: 【日給1万円! 事務所待…
日給11,000円

東京都 渋谷区

1月18日 ★

- ・ 単発
- ・ 日払い

不動産の入居者募集



【短期シェアハウス】 水天宮前駅
から徒歩5分★礼金0円★
12,600円

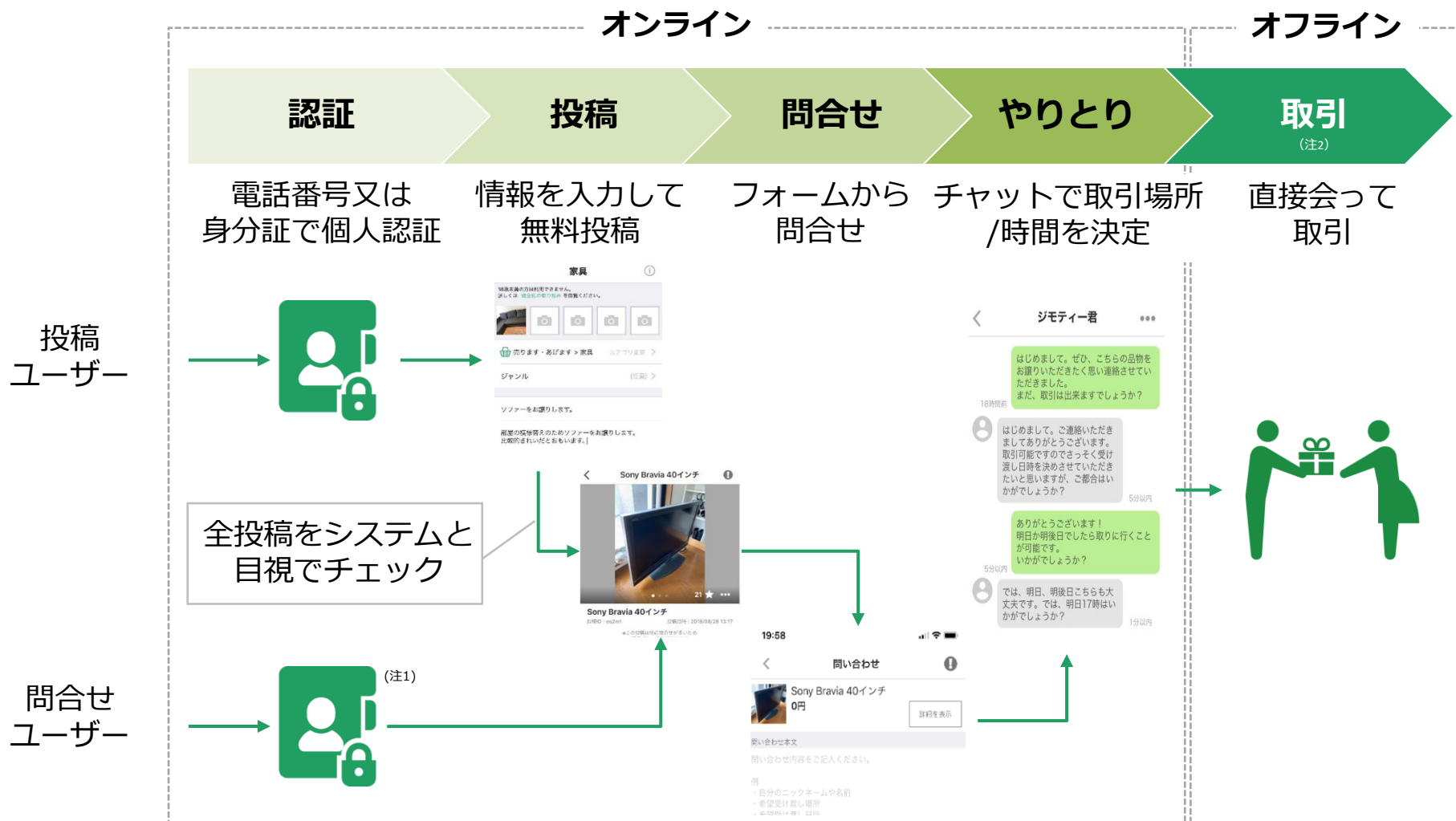
1R 共有部約45.5㎡ 専有部7㎡
水天宮前駅

8月29日

- ・ 低価格
- ・ 初期費用安

ユーザーの利用フロー

オンライン上でやりとり後、オフラインで直接取引を行うことが前提



注 (1) 問合せユーザーの認証は一部カテゴリでは任意
(2) 「売ります・あげます」カテゴリにおける取引例

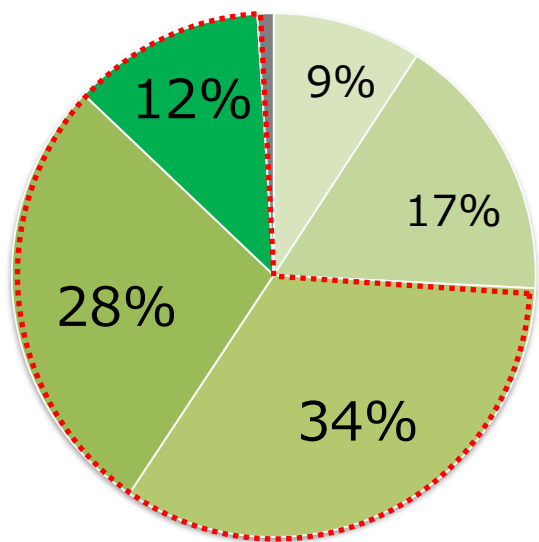
ユーザーの特徴

40代以上の子供のいる女性が多く利用

40代以上で全体の70%以上 (注1)

子供有り世帯は平均の約3倍 (注1)

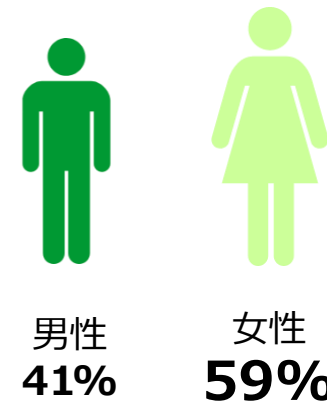
女性の利用が約6割 (注2)



■ 20～29歳 ■ 30～39歳 ■ 40～49歳
■ 50～59歳 ■ 60歳以上 ■ 19歳以下



■ ジモティー ■ 全国平均



注 (1) 出所：会社資料 2018年7月のサービス利用者調査。サンプル数約4,000人
(2) 出所：会社資料 2018年12月のサービス利用者調査。サンプル数約800人

安心・安全の取組み

健全なサービス提供のため継続的な改善が重要

認証レベル

投稿の品質

やりとりの質

取引後のケア

取組みの 基本姿勢

投稿内容に合わせた
認証レベルの担保

投稿品質の維持、
禁止物の排除

履歴の保存、
トラブルを未然防止

トラブル解決に向け
た積極的な関与

実施施策の 概要

- ・ 投稿時の電話番号
or 身分証必須

- ・ システム&目視で
全件チェック

- ・ やりとり内容の
全件フィルタリング

- ・ トラブル時の
積極的なケア

- ・ カテゴリや
投稿内容による
認証レベルの強化

- ・ 投稿禁止項目の随時
アップデート

- ・ サービス外での
やりとりの禁止、
ユーザー啓蒙^(注)

- ・ 有事に備えた
保険商品の用意

- ・ 利用履歴引き継ぎ、
行動履歴による
信頼度の評価

- ・ 各種外部機関との
情報連携

- ・ 通報情報などによる
警告、利用停止、
利用禁止の実施

- ・ 評価情報の蓄積に
よる信頼性の向上

例：

- 古物商許可証
- 法人書類
- 身分証2枚

注 カテゴリにより異なる

免責事項

- 本資料に掲載されている情報には、将来の見通しに関するものが含まれています。これらの情報については、現時点で当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含むものです。当社としてその実現や将来の業績を保証するものではなく、実際の業績はこれら将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。
- 上記の実際の業績に影響を与える要因としては、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・修正を行う義務を負うものではありません。